

高校生の政治活動自由を保障すべき



大平喜信議員は3月9日の文部科学委員会で、選挙権が満18歳に引き下げられたのを受け、文科省が高校生の政治活動を制限・禁止する「通知」を出した問題を取り上げ、学校への届出制の導入を含め、「通知」は憲法や子どもの権利条約に反すると追及し、「通知」の撤回を求めました。

「街頭演説を聞くにも届けが必要か」「政党への入党を届けさせるのか」など具体例を挙げて、届出制の不当性を浮き彫りにしました。



地方税、地方交付税法改悪に反対の討論
3月1日に開かれた本会議で、大平喜信議員は初登壇。地方税法、地方交付税法改悪案に反対する討論をおこないました。

本会議
初登壇

学問の自由、大学の自治を侵す

2016年5月11日
文部科学委員会

押し付けの「国立大学改革」を批判

5月11日の文部科学委員会で大平議員は「国立大学改革」の一環である指定国立大学制度の創設などを盛り込んだ「国立大学法人法改悪案」について、「金は出さないが口は出す」という文科省の姿勢を批判し、運営費交付金の抜本的な拡充を求めました。

指定国立大学の要件に学長の指導性の発揮が掲げられています。これが「学長選挙廃止の強要につながるのではないか」と指摘しました。

願い実現へ

論戦ハイライト

2016年3月9日 文部科学委員会

ズサンな呉市教委の教科書採択を批判



広島県の呉市教委が教科書採択にかかわって作成した研究資料に1054カ所もの誤りがあった問題で、ズサンなやり方を批判し、議事録などの公開を要求。

2016年4月6日 文部科学委員会

府中町の中3自死事件—規律偏重の生徒指導の徹底検証を

広島県府中町の中学3年男子生徒が2015年12月に、間違った万引き記録に基づく進路指導のあと自死した事件を取り上げ、全容解明の徹底調査と、文科省が進めてきた規律偏重の生徒指導の検証を求めました。

新国立競技場建設は国の責任で

財源の半分をサッカーくじに依存する新国立競技場建設の財政スキーム(枠組み)のまやかしを暴露。さらに経費が膨らむ可能性をただしました。

2016年4月23日 災害対策特別委員会

熊本震災の避難所に看護師などの配置を

熊本震災の避難者の運営に必要なマンパワーの確保を求め、一般の避難所でも看護師や介護士など専門家の配置を要望。

2016年4月26日 文部科学委員会

熊本震災—学校の早期再開、被災学生の就活支援を

熊本震災で、早期に学校を再開するための国の支援と被災学生の就職活動への支援を求めました。

「ゼロトレランス」の生徒指導を批判

府中町の中学3年男子生徒自死事件の背景に、国が進めてきた「ゼロトレランス」(不寛容)の生徒指導があると批判。

●論戦の動画はホームページをご覧ください。
www.yoshinobu-ohira.net

東
奔
西
走

アツくやさしく



参議院選挙で奮闘



三菱燃費偽装事件で本社に申し入れ



新婦人から請願署名受け取る



オバマ大統領の広島訪問に参加



戦争法廃止署名の提出集会



国会請願デモを激励

138件 56万筆
紹介議員として
請願署名を提出

第190回通常国会では、戦争法廃止や保育・教育・子育て支援策の充実などを求める請願署名138件56万筆を衆議院へ提出しました。